

県政モニターアンケートの結果（平成30年6月実施）

本資料は、以下のとおり実施された「水に関する意識調査」について、データを県民生活課で取りまとめたものである。

1. 調査の概要

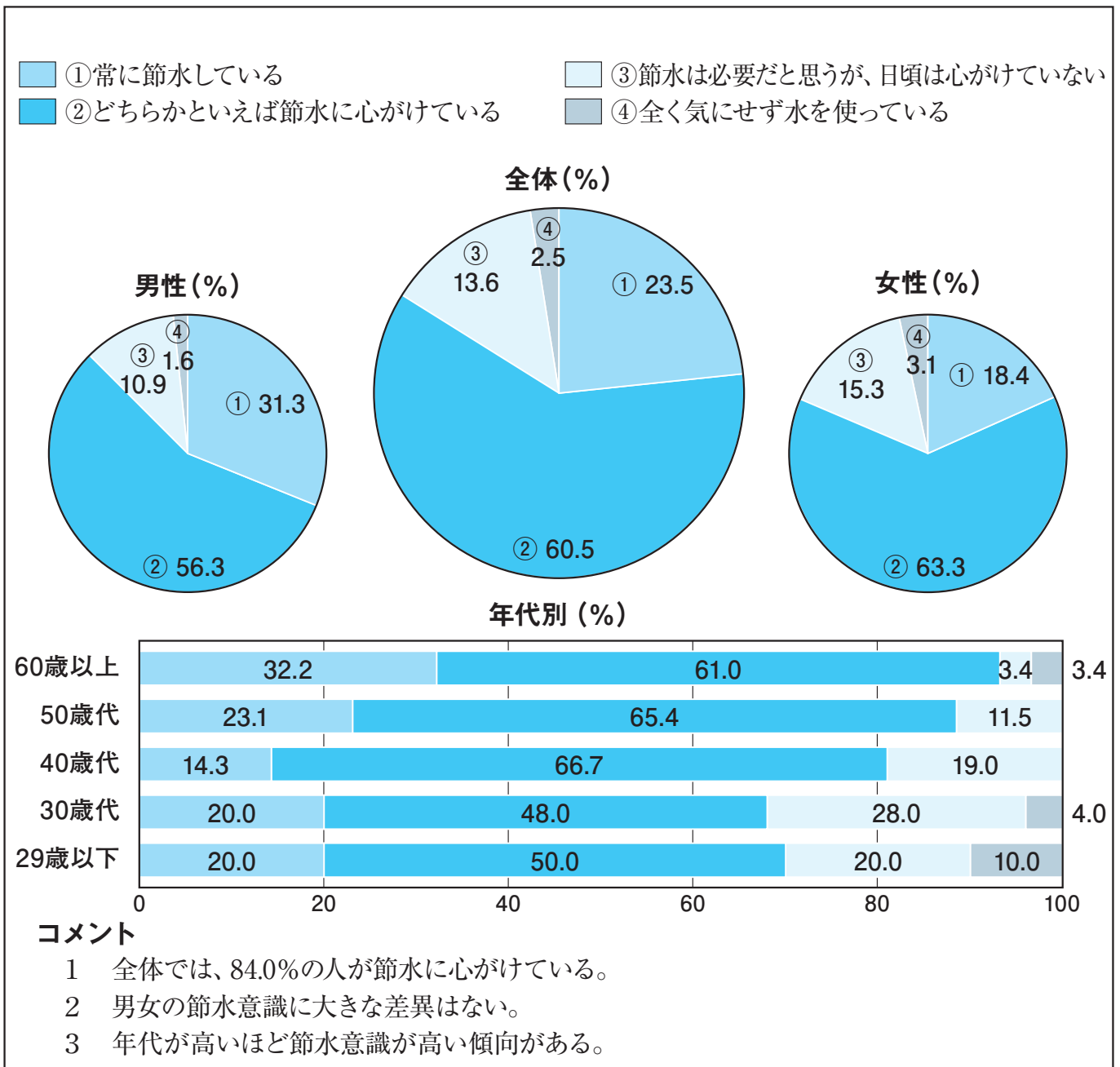
- (1) 調査期間 平成30年6月15日～6月29日 (2) 調査方法 郵送法 (3) 調査対象 県政モニター193名
 (4) 回収数(率) 164名(85.0%) (5) 調査内容 「水に関する意識調査」

2. 調査結果の概要 「水に関する意識調査」

富山県では、「水の王国」にふさわしい水に関する取り組みを総合的に進めるため、「とやま21世紀水ビジョン」を作成しております。

この水ビジョンの施策の一つである「水を活かした文化・産業の発展」を進めるにあたっては、皆様のご意見をお聞きし、今後の取り組みに反映していくことが大切であると考えています。

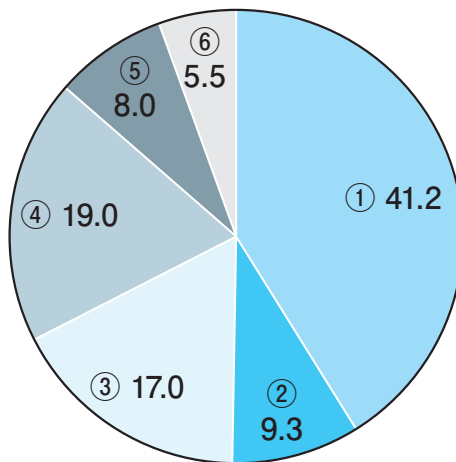
問1 節水（水の節約）についてお聞きします。次の中から1つ選んでください。



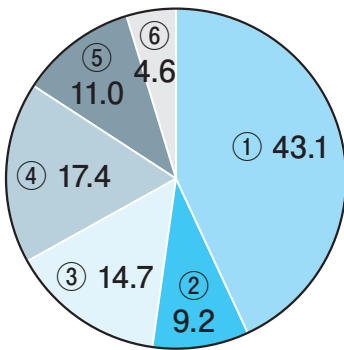
問2 普段、飲料水として主にどのような水を飲んでいますか。次の中からいくつでも選んでください。

- ① 水道水をそのまま
- ② 浄水器を通した水
- ③ 水道水を一度わかした水
- ④ お店で売られているペットボトルの水
- ⑤ 井戸水
- ⑥ その他

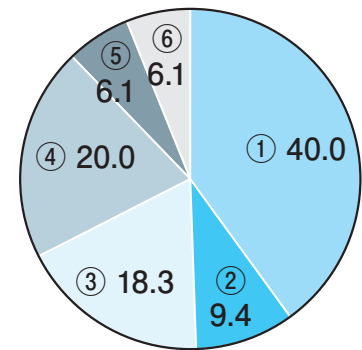
全体 (%) (回答総数 289)



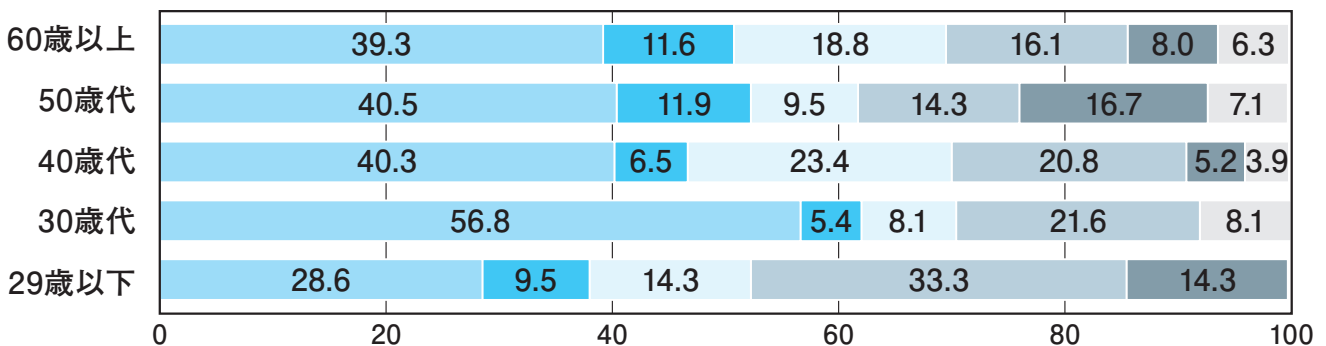
男性 (%) (回答総数 109)



女性 (%) (回答総数 180)



年代別 (%)

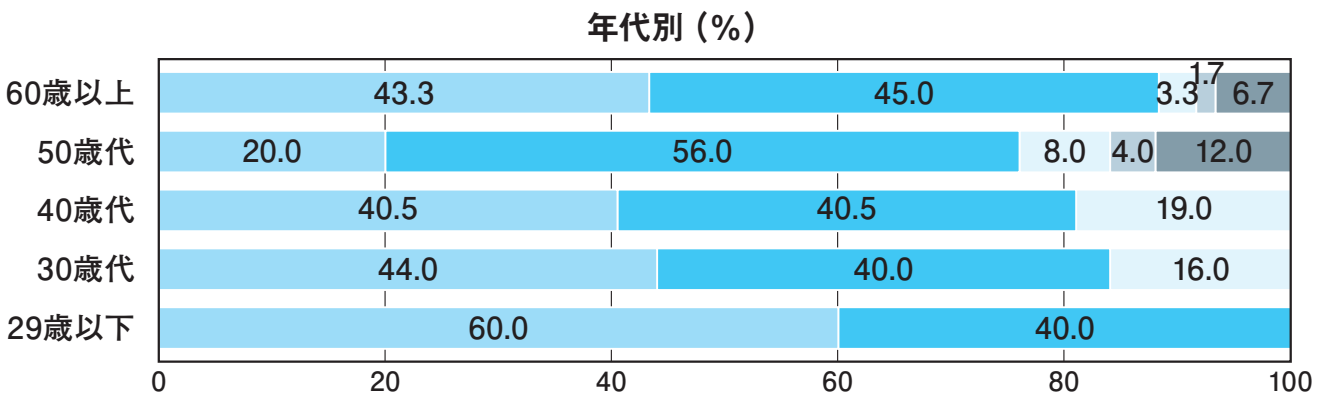
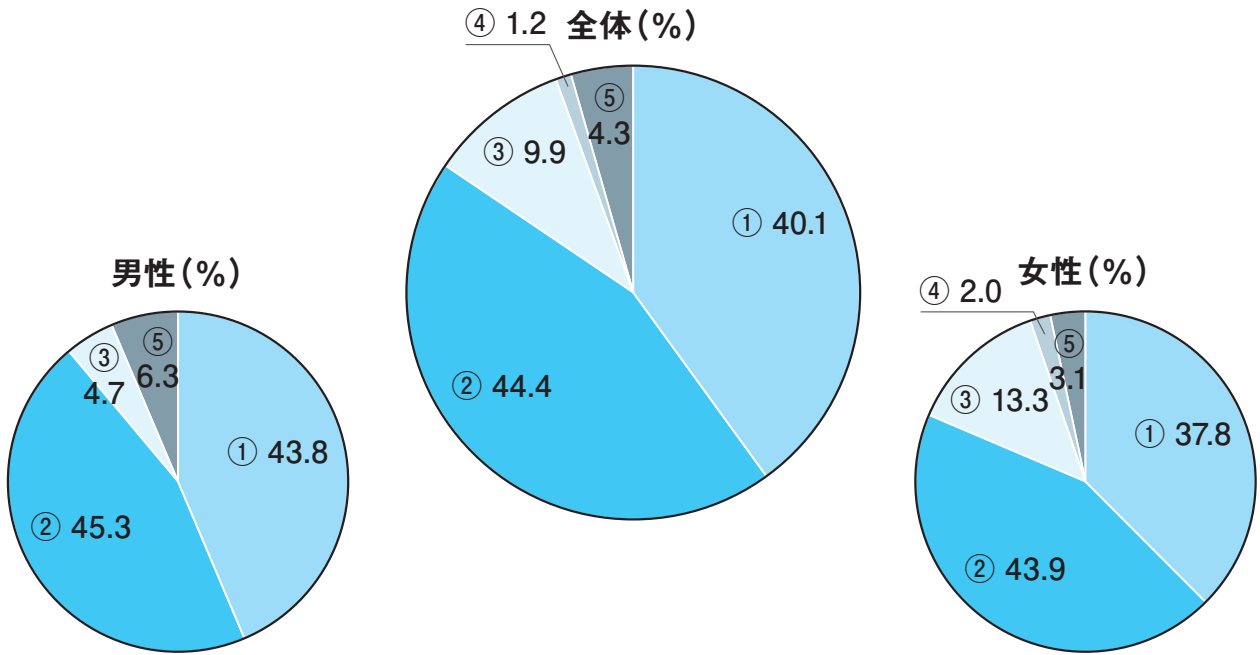


コメント

- 1 全体では、41.2%の人が水道水をそのまま飲んでいる。
- 2 主に飲む飲料水に男女間の大きな差異はない。
- 3 29歳以下で水道水をそのまま飲んでいる人は非常に少なく、お店で売られているペットボトルの水を飲む傾向がある。

問3 現在ご利用の水道水について、どのように思いますか。次の中から1つ選んでください。

- ①満足している
- ②特に不満はない
- ③少し不満である
- ④不満である
- ⑤水道水は利用していない

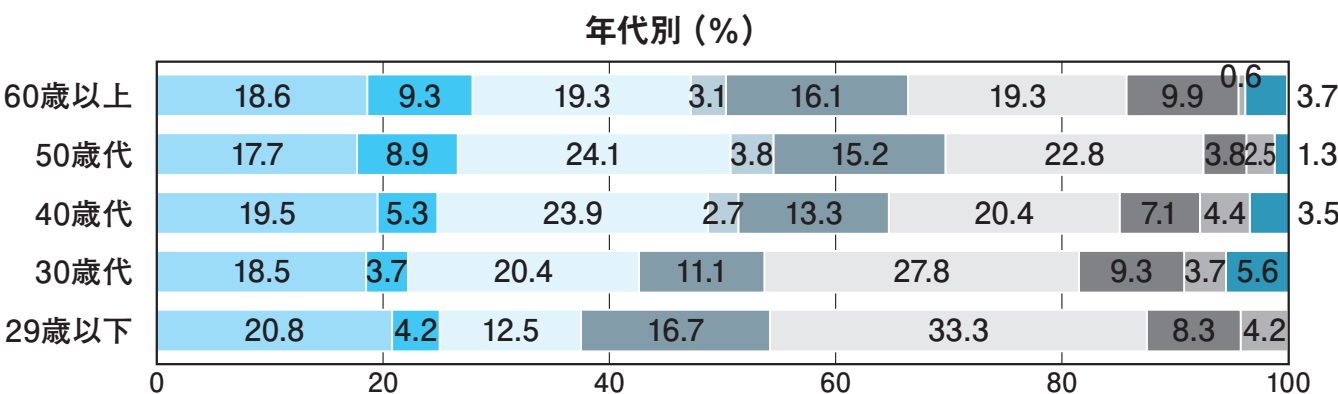
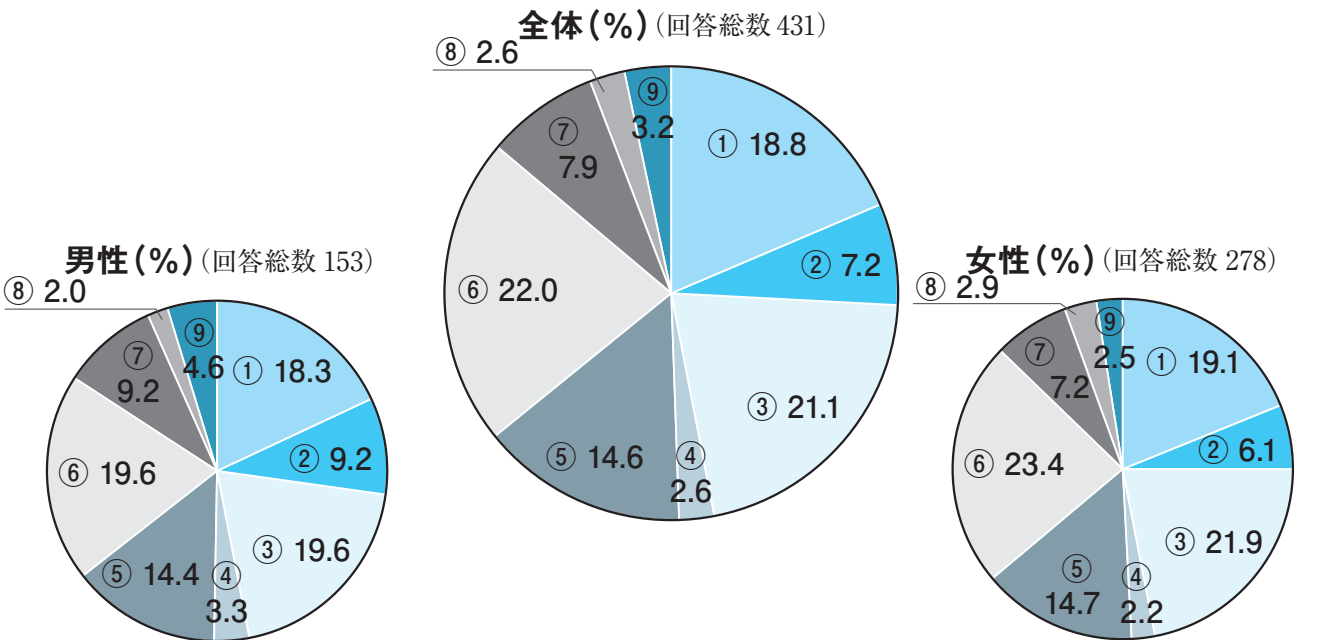


コメント

- 1 全体で84.5%の人が水道水に満足している。
- 2 満足度に男女間の大きな差異はない。
- 3 満足度は、すべての年代で75%以上で、29歳以下では、そのまま飲料する人は少ないが、100%が満足している。

問4 身近な水遊びや水に触れるなど、水と親しむことのできる場所はどこですか。次の中からいくつでも選んでください。

- ① 河川
- ④ 湖畔、池
- ⑦ 水路
- ② 溪流、滝
- ⑤ 湧き水
- ⑧ その他
- ③ 海岸
- ⑥ 公園
- ⑨ 特にない

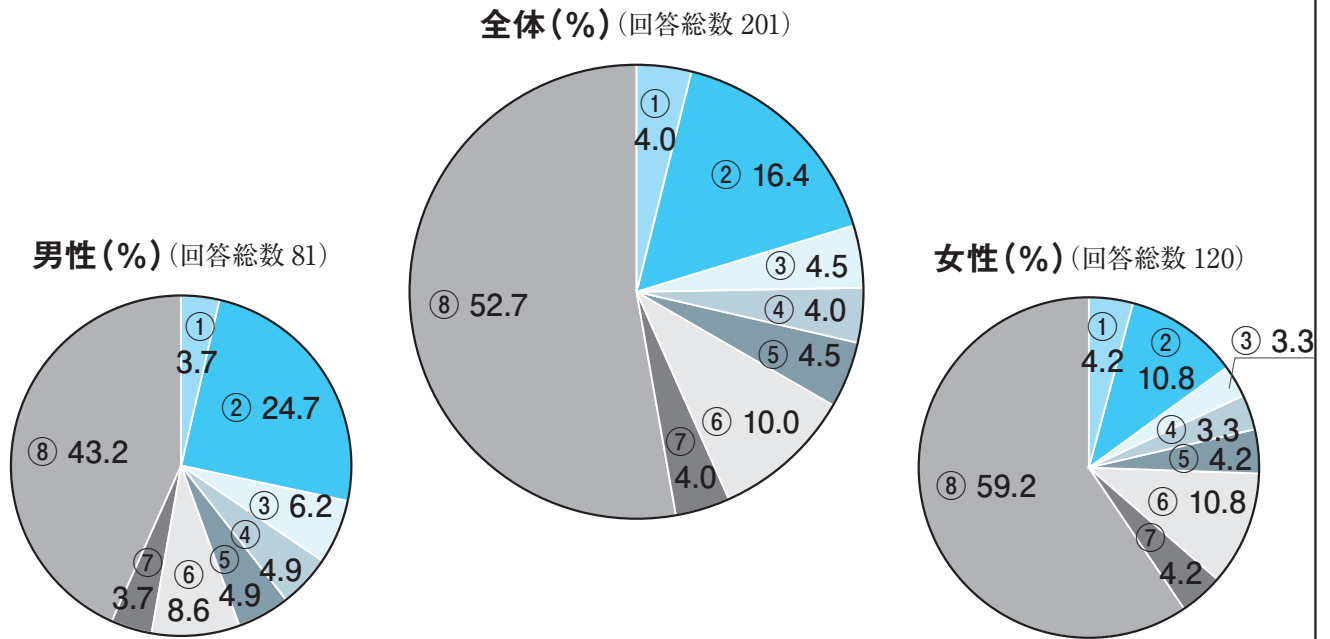


コメント

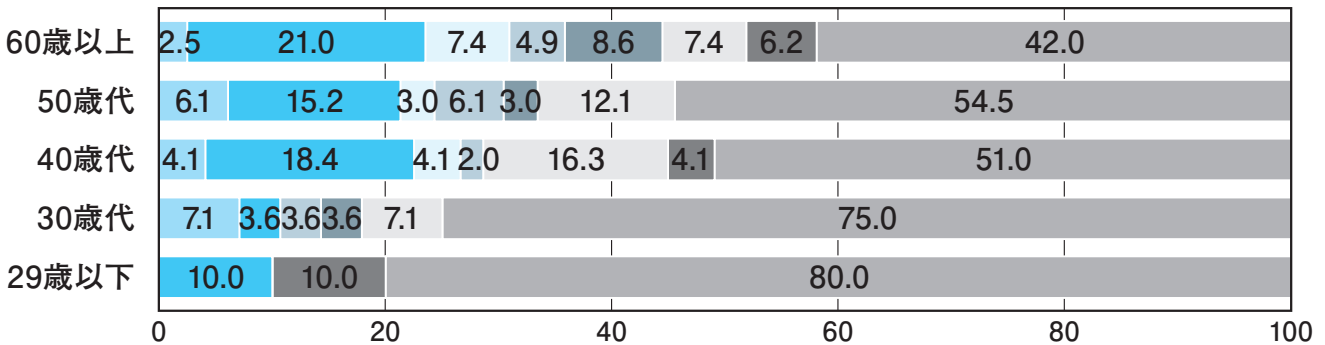
- 1 全体では公園、海岸が最も多く、次いで河川が多い。
- 2 男女での差異は認められない。
- 3 どの年代においても、公園が比較的多く、特に29歳以下ではその傾向が強い。

問5 あなたは、この2～3年の間に「水」に関する地域活動やボランティア活動に参加したことがありますか。次の中からいくつでも選んでください。

- ①自主的な水質調査・監視活動
- ②水辺のごみ拾いなどの美化運動
- ③水辺の花壇づくりなどの緑化運動
- ④水辺の生き物の保護活動や観察会
- ⑤水辺についての勉強会や交流会
- ⑥水辺を活用した催事やお祭り
- ⑦水源地域の森林保全活動
- ⑧参加したことはない



年代別 (%)

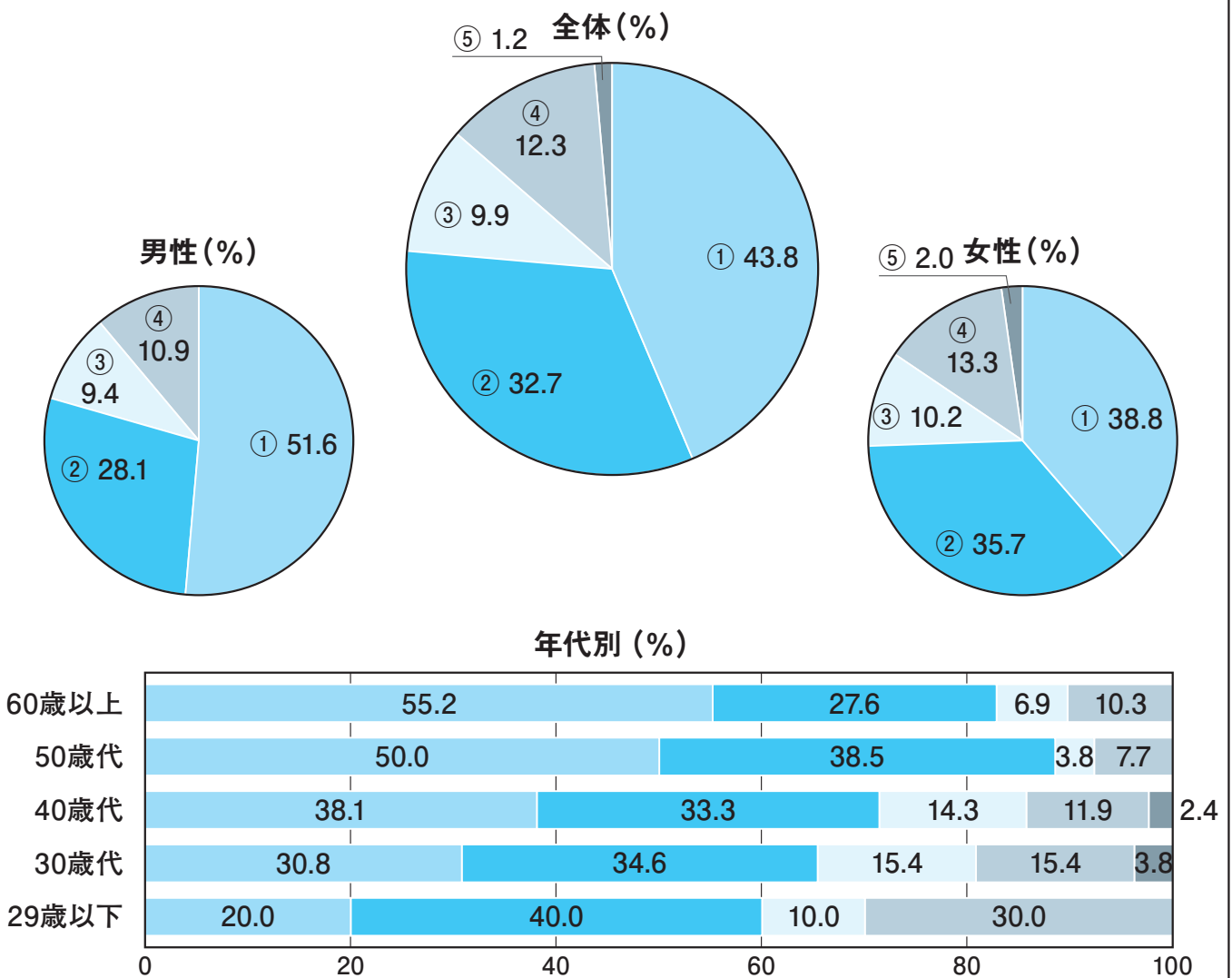


コメント

- 1 全体で半数以上の人々が活動に参加したことがなく、特に女性は約6割の人が参加していない。
- 2 年代が低いほど、活動に参加した経験がなく、特に29歳以下では8割の人が参加していない。
- 3 参加した活動は、美化活動が最も多く、次いで催事やお祭りとなっている。

問6 あなたは、あなたがお住まいの地域で「水」に関する生活の知恵や使い方に、古くからのものが残っていると思いますか。次の中から1つ選んでください。

- ①残っていると思う
- ②特に思わない
- ③全く思わない
- ④わからない
- ⑤その他



コメント

- 1 全体では、43.8%の人が「水」に関する生活の知恵や使い方に古くからのものが残っていると思っており、男性にその傾向が強い。
- 2 年代が低くなるほど、残っているという意識が低くなる傾向にある。

問7 水に関する意見があれば、どのようなことでも記入してください。

(件)

1 健全な水循環系の構築		61
(1) 水源対策		
水源地や周辺の自然環境を守り、維持していけたらと願っています。そのために何が必要か、富山県から県民への情報発信も必要だと思います。		1
20年前まで、どの家も生活用水は井戸水でしたが、近年、冬場になると、融雪用に井戸水を出しっぱなしにするため、井戸が枯れてしまい、使えなくなりました。		2
近所に大企業ができ、水を大量に使用するので、井戸水が枯れてしまった。掘りなおして設備を整えるのに市町村からの補助があればいいと思う。		1
水源地の土地が無秩序に買収されることのないよう対策すべきだと思う。		1
水源の保全是、地域住民の協力なくしては進展していかないと思われる。		1
(2) 治水・利水対策		
衛生上、特に必要のない用途への上水の使用は不経済。河川水や農業用水、工業用水の使用制限規制を緩めてはどうか。		1
水道水を飲用以外の用途に使用することに無駄を感じる。主に飲用としての上水道と、それ以外の雑用水道に分けて運用できないものか。		1
用水路で命を落とす人がいる。対策が必要。危険防止の啓発活動を学校や地区、自治会単位で行ってほしい。		2
農業に携わる人は、用水を大切に管理しており、水の大切さがわかる。		1
今後、人口減少などで水の使用料は減少すると思うので、財政赤字を防ぐためにも今から総合的に対策をしてほしい。		1
用水敷などの草刈りが不十分である。県として指導してほしい。		1
水道水が他の自治体に比べて割高に感じる。(県で統一してほしい。)		3
特に下水道代が高い。高い理由がわからないので、わかるような情報があればよい。		1
水路を流れる水は、見ていて落ち着きます。最近は、暗渠化や蓋をされることが多く、寂しいです。		1
生活していくのに水は欠かせないが、災害は心配。		1
消防用水を確保してほしい。		1
大雨の時、土手の水位がかなり上がるので、子供が安全なように対策をしっかりしてほしい。		1
風呂の残り湯や雨水を利用して節水に努めています。		1
融雪装置を夏場にも動かしてほしい。		1
浄水場等のセキュリティー対策をすべきだと思う。		1
古い水道管のサビなど、水道水が本当に安全なのか少し不安である。		2
水道水に塩素を入れて消毒しているが、塩素濃度や、また水道管はどうなっているのか。その情報を県民も知る権利があると思います。		1
(3) 水環境対策		
富山の水はおいしい。		12
井戸水の水質について、簡単な目安や検査キットなどがあれば知りたい。		1
湧水が安全か心配である。		1
川などにゴミがみられることが多い。一人ひとりのマナーが欠落している部分のあると思われる。意識的にきれいにしていかなければならないと感じる。		2
草刈で、水路に草が詰まって困る。環境保全を心がけてほしい。		1
飲める水が水道から出るのは、幸せ、財産だと思う。		8
水道水がおいしくなくなってきました。汚染対策を強化してください。		1

序論

第1編

第2編

第3編

第1章

第2章

第3章

第4章

第4編

参考資料

水は当たり前のもので、川水でも井戸水でも全く害のないものとの認識でそのまま飲んできました。大変、有難いことでした。水を飲むのにお金を払うなど考えられないことでした。近年は化学物質などの混入など神経質になってきているのは、残念なことです。水の浄化に力を注いでいただきたいと願っています。	1
合併浄化槽設置の許可を得るのに、前例がないと言われ、非常に苦労した。前例がないからこそ挑戦すべき。	1
蛍が見られるようなきれいな水辺であってほしい。草刈など自分でできることは続けたい。	1
地域で河川の環境を守っています。観光してもらえるように美しく整備したところに、お客様が見にこられ、喜んでいきます。	1
イタイタイ病を経験した富山県だからこそ、豊かで清らかな水をいつまでも守るため、県民や企業は水を大切にする意識が大切。不用意に汚したり、浪費しないよう心がけたい。	1
環水公園の清掃に力を入れてほしい。公園はきれいだが、水が汚く、嫌なにおいがする。	1
重曹や無添加石鹼を使って、化学物質の入った洗剤を下水に流さないよう徹底しています。	1
水質汚染をなんとかしたい。	1
2 水を活かした文化・産業の発展	27
水に関するイベントをもっと行ってほしい。	4
身近に湧水があるのがいい。小さな、有名ではない湧水のマップがほしい。中山間地の活性化にも繋がるのでは。	2
用水路、上下水道、水辺の生き物とのかかわりなど、親子で学ぶ活動を増やしてほしい。上下水道施設の見学や生き物の観察会などのイベントがあれば、参加したい。	1
富山の水を簡単に他県に届けられるシステム（サイト等）があればいい。	1
地下水を手押しポンプでくみ上げる経験が、子供たちに好評であった。公園に手押しポンプを設置すればどうか。	1
意識して水に親しむ機会があまり無いように思います。	3
富山の水は、自慢できるものである。	2
国内外に向け、名水のPRをもっと積極的に工夫して行ってほしい。	4
富山の水を外国に輸出したり、都会で販売すればどうか。	2
地域で左義長や出初式などの放水に川の水を使っています。水に関心を持とうと思います。	1
河川が多いにもかかわらず、これといった公園や親水施設がない。	1
富山市は老人クラブを通じて「水のみ運動」を行っていますが、県にも旗振り役をお願いしたい。	1
富山県民は、水があるのが当たり前の感覚で、水の大切さを他県の方より感じていない気がします。環境教育の一環に、水への感謝をもっと取り上げてほしい。	3
子供を河川で遊ばせたいと思っても、川岸まで降りられる場所は限られ、場所を探すのも難しく、川遊びのハードルが高い。自然の川で遊びやすい場所の地図がほしい。	1